

# 未来を担う子どもたちが誇りに思う ”まちづくり”を目指して

はじめに

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もよろしくお願い致します。昨年中は、鳴門板野青年会議所の活動に対し、多大なるご協力ご参加賜りましたことを心より感謝申し上げます。

本年度で、鳴門板野青年会議所は創立から53年目を迎えます。この長きに亘り活動してこられたのも、ひとえに市民の皆様をはじめ行政や各諸団体のご理解ご協力の賜物であると胸に刻み、長い歴史に甘んじることなく一心に活動を展開して参ります。

災害に対する  
地域全体での意識向上

地震や異常気象など、ここ数年、毎年のように自然災害が起こっています。そして、特徴として広い範囲の地域が一度に被災するという状況が見られます。特に、30年以内での発生確率が80パーセントといわれている南海トラフ地震は更なる広い範囲での被災が予測されます。支援物資の不足、援助の遅延が考えられるなか、他団体とさらに連携を深め、防災や発災時の地域全体での意識向上を目指します。

子どもの笑顔あふれる  
まちづくり

近年、SNSやゲームなどが広く普及したことで、子どもが外で遊ぶ時間が減っていると言われていいます。しかし、外で走り回り、様々な自然に触れ、時には怪我をすることで、たくさんのお話を学びます。そして、子どもは無限の可能性を秘めています。そんな可能性を伸ばせるのは、様々な経験ができる環境が必要不可欠だと考えます。感受性や好奇心が育める場を提供することで、自分たちが住むこのまちをたくさんの子どもの好きになつてもらふことを目指します。

むすびに

令和という新しい時代が始まるこの時を、まちを照らす輝き続ける団体として、未来を担う子どもたちが自分たちの暮らすまちを誇りに思えるまちづくりに邁進することを誓い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

2020年度も一般社団法人鳴門板野青年会議所をよろしくお願ひ致します。



■ 昨年の8月31日(土)、9月1日(日)と2日間、『鳴門BIG夢釣りまつり』を亀浦漁港にて開催しました。1,000名を超える応募があり、ゲストには、タレントのペルビー貴子さん、エミリーさんをお招きし、大いに盛り上がりました。



〈写真〉上から右回りに＝スケートボード、e-スポーツ、バスケットボール

■ 10月19日(土)、UZU PARKにて『ULTIMATE FESTA 2019 IN NARUTO』を開催しました。スケートボードやバスケットの大会では、子どもの無限の可能性を感じることができる大会となり、鳴門市から未来のオリンピック選手が出ることを願います。



(一社) 鳴門板野青年会議所  
2020年度 理事長

佐川 大輔

## 2020年度 一般社団法人 鳴門板野青年会議所 新理事メンバー

※理事のみ掲載

理事長 佐川大輔	【組織力強化委員会】	【未来のまちづくり委員会】	【チームワーク強化委員会】
副理事長 小林伸生	委員長 岩佐陽介	委員長 塩津孝弘	委員長 福地詠介
三石昇太郎	副委員長 山本直	副委員長 神部博紀	副委員長 塚原高
古宅雅俊	【防災力強化委員会】	【地元っこ育成委員会】	
鍋野史卓	委員長 新居優貴	委員長 大西正起	
専務理事 岡田直樹	副委員長 井上聖也	副委員長 古林史也	